



◆一万をこえる数

一万をこえる数の表し方やしくみを調べましょう。

千万	百万	十万	一万	千	百	十	一
の位	の位	の位	の位	の位	の位	の位	の位
1	2	0	6	4	1	0	1

① 上の にあてはまる位の名前を書きましょう。

② 一万の位の 6 は、 が 6 こあることを表しています。

③ 上の数を漢字で書きましょう。

千二百六

万

四千百一

④ 百四万七千五百二十三を数字で書くと です。

⑤ 1000 が 10こで

1万 が 10こで

10万 が 10こで

100万 が 10こで

				1	0	0	0	0
			1	0	0	0	0	0
		1	0	0	0	0	0	0
1	0	0	0	0	0	0	0	0

⑥ 1000 万を 5 こと、100 万を 2 こと、10 万を 4 こと、1 万を 3 こあわせた数は です。

10000 より大きい数 ②

(教科書 115 ～ 117 ページ)

3 年	名	
	組 前	



にあてはまる不等号か等号を書きましょう。

① 20000 200000

② 67498 69523

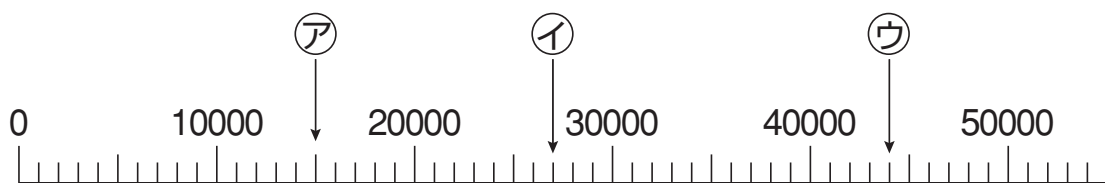
③ 30000 10000 + 20000

④ 80万 90万 - 8万



下のような数の線を **数直線** といいます。

この数直線を見て、数の大きさを調べましょう。



① いちばん小さい 1 めもりの大きさは、**1000** です。

② ア、イ、ウのめもりが表す数を書きましょう。

ア **15000**

イ **27000**

ウ **44000**

③ 140000 は 10000 を **14** こあつめた数です。また、1000 を **140** こあつめた数です。

1000 が 10 こで 10000、
1000 が 100 こだと…。



0 を消して
かんが
考えると…。



14	0000
1	0000
140	000
1	000

10000 より大きい数 ③

(教科書 117 ~ 119 ページ)

3 年

名

組 前



◆ 10 倍の数や 10 でわった数

1000 万を 10 こあつめた^{かず}数について調べましょう。



1000 万を 10 ^{ばい}倍した^{かず}数を **一おく (一億)** といい、 **100000000** と書きます。

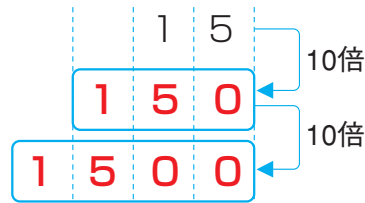


にあてはまる^{かず}数を書きましょう。

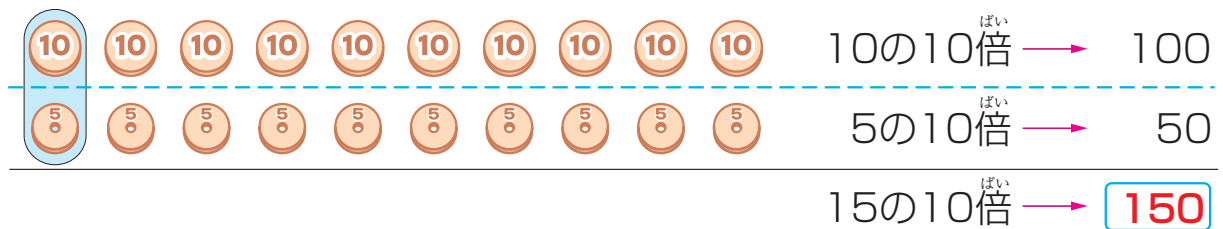
①

15 を 10 ^{ばい}倍した^{かず}数

150 を 10 ^{ばい}倍した^{かず}数



10 ^{ばい}倍すると、0 を 1 つつけた^{かず}数になるね。

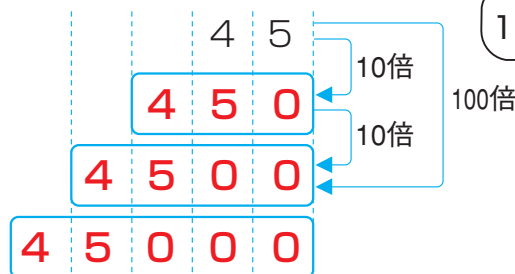


②

45 を 10 ^{ばい}倍した^{かず}数

45 を 100 ^{ばい}倍した^{かず}数

45 を 1000 ^{ばい}倍した^{かず}数

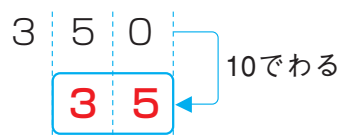


10 ^{ばい}倍の 10 ^{ばい}倍は 100 ^{ばい}倍。



③

350 を 10 でわった^{かず}数



10 でわると、0 を 1 つとった^{かず}数になるね。





◆円や球のしくみ

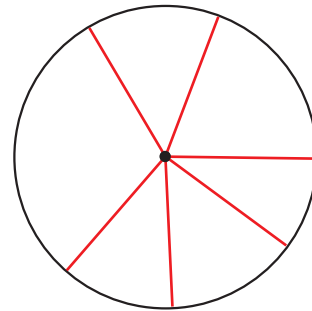
下の円や球を調べて、 にあてはまる言葉や数を書きましょう。

- ① 円のまん中の点を、円の **中心** といいます。
- ② 円の中心から円のまわりまでかいた直線を **半径** といいます。
- ③ 円の中心をとおって、円のまわりからまわりまでかいた直線を **直径** といいます。
- ④ 1つの円の直径の長さは、半径の長さの **2 倍** です。

- ⑤ 右の円に半径をいくつもかいて、
長さをはかりましょう。

どの半径の長さも **同じ(2cm)** です。

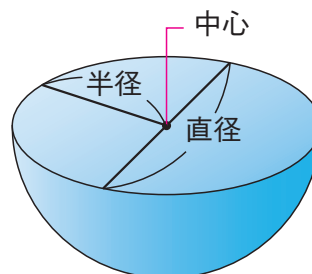
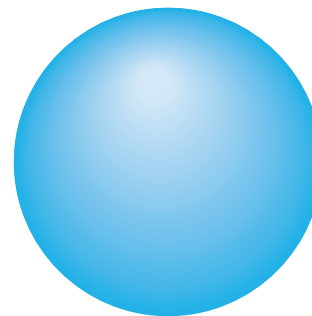
- ⑥ 直径が16cmの円の半径は、
8 cm です。



- ⑦ どこから見ても円に見える
形を **球** といいます。

- ⑧ 球を切った切り口の形は、
円 になります。

- ⑨ 球の中心、半径、直径は、
球を **半分** に切った
切り口の **円** の中心、
半径、直径です。



- ⑩ 直径が12cmの球の半径は、
6 cm です。



コンパスを使って、円をかく練習しましょう。

左きき

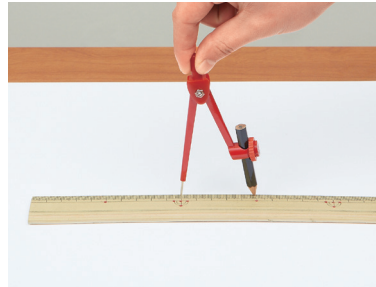


右きき

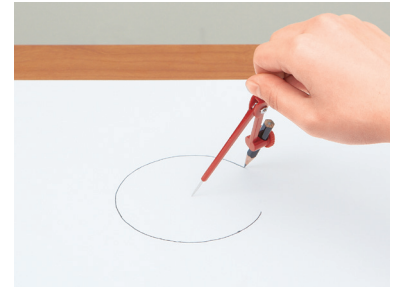


コンパスの上の部分^{ぶぶん}を軽く
つまむといいよ。

コンパスを回^{かいてん}転させる方に、
いつも少^{すこ}しかたむけながら
回^{まわ}すとうまくかけるよ。

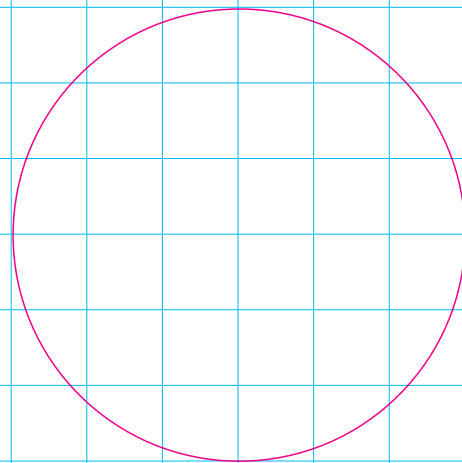
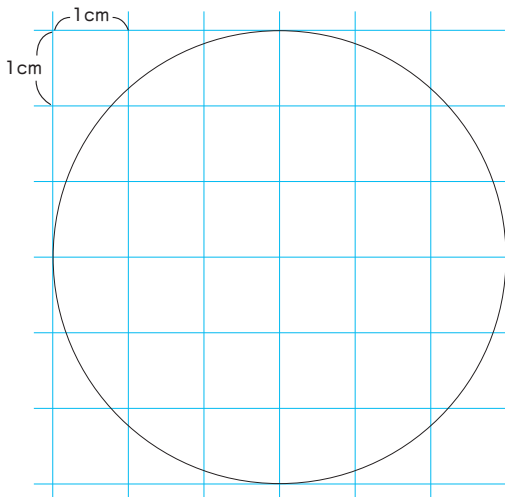


① 半径^{はんけい}の長^{なが}さに開^{ひら}く。

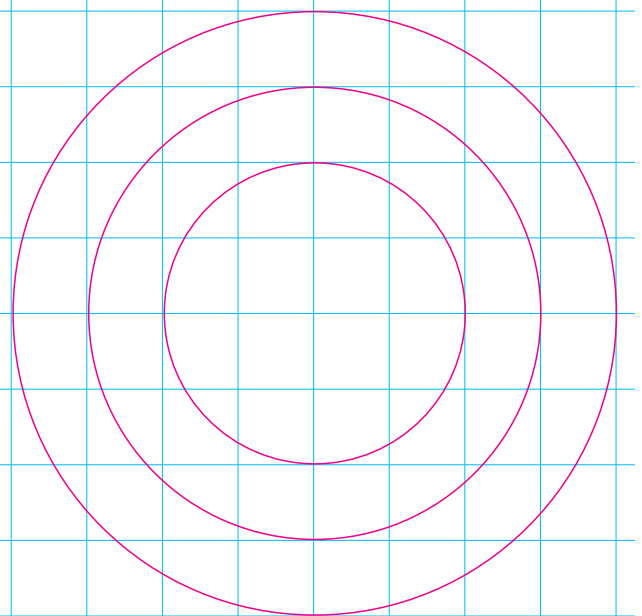
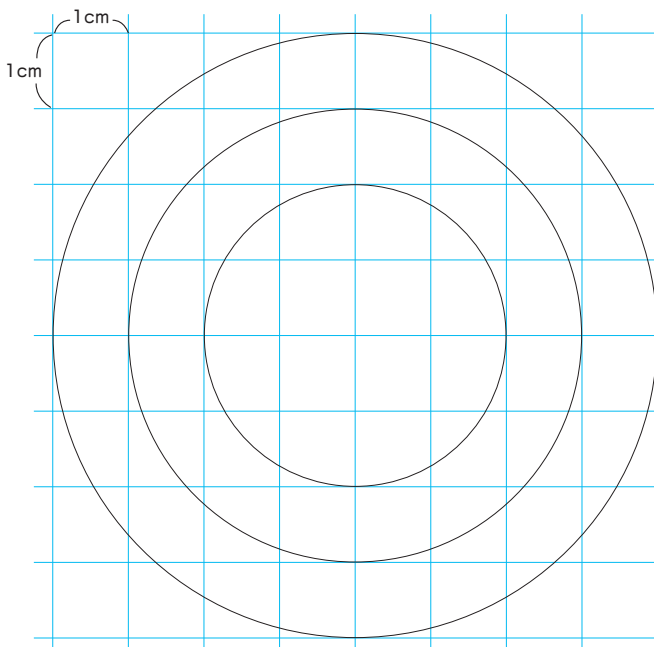


② ななめにかたむけて
ひとまわりさせる。

① 半径^{はんけい}が 3cm の円をかきましょう。



② 下の 3 つの円をかきましょう。(円の中心^{ちゅうしん}は同じです。)





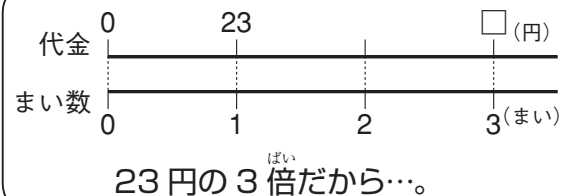
◆ 2 けた × 1 けたの計算

1 まい 23 円の工作用紙を 3 まい買うと、代金は何円になるでしょうか。

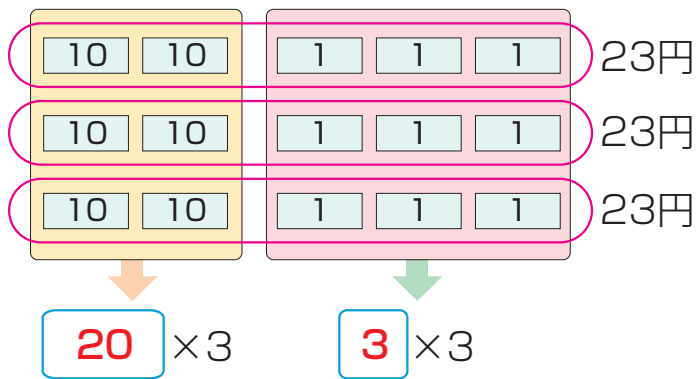
- ① 代金は、どんな式でもとめられるでしょうか。

しき式

$$23 \times 3$$



- ② 図を見て、計算のしかたを考えましょう。



23 を、20 と 3 にわけて考えると...



20 円の 3 ごと分と 3 円の 3 ごと分をあわせると、代金もとめられるね。



$$23 \times 3 = 69$$

こたえ

69 円

- ③ 23×3 の筆算は、次のようにします。

$$\begin{array}{r} 23 \\ \times 3 \\ \hline \end{array}$$

- ① 位をたてにそろえて書く。

$$\begin{array}{r} 23 \\ \times 3 \\ \hline \end{array}$$

- ② 「三三が九」
9 を一の位に書く。

$$\begin{array}{r} 23 \\ \times 3 \\ \hline 69 \end{array}$$

- ③ 「三二が六」
6 を十の位に書く。



23 を 20 と 3 に分けてはじめて、一の位の 3 の 3 ごと分をもとめるんだね。

次に、20 の 3 ごと分をもとめるんだね。

$$\begin{array}{r} 3 \times 3 = 9 \\ 20 \times 3 = 60 \\ \hline 23 \times 3 = 69 \end{array}$$



◆ 2 けた × 1 けたの筆算

ひっさん
18 × 3 の筆算のしかた

$$\begin{array}{r} 18 \\ \times 3 \\ \hline \end{array}$$



$$\begin{array}{r} 18 \\ \times 3 \\ \hline 24 \end{array}$$



$$\begin{array}{r} 18 \\ \times 3 \\ \hline 54 \end{array}$$

① 位をたてにそろえて
か書く。

② 「三八24」
24の2を十の位に
くり上げる。

③ 一の位に4を書く。

④ 「三ーが3」
3にくり上げた2を
たして5。

$$\begin{array}{r} 18 \\ \times 3 \\ \hline 24 \dots 8 \times 3 \\ + 30 \dots 10 \times 3 \\ \hline 54 \end{array}$$



ひっさん
49 × 7 の筆算のしかた

$$\begin{array}{r} 49 \\ \times 7 \\ \hline \end{array}$$



$$\begin{array}{r} 49 \\ \times 7 \\ \hline 63 \end{array}$$



$$\begin{array}{r} 49 \\ \times 7 \\ \hline 343 \end{array}$$

① 位をたてにそろえて
か書く。

② 「七九63」
63の6を十の位に
くり上げる。

③ 一の位に3を書く。

④ 「七四28」
28にくり上げた6を
たして34。

$$\begin{array}{r} 49 \\ \times 7 \\ \hline 63 \dots 9 \times 7 \\ + 280 \dots 40 \times 7 \\ \hline 343 \end{array}$$



◆ 練習

① 34 × 2

$$\begin{array}{r} 34 \\ \times 2 \\ \hline 68 \end{array}$$

② 12 × 4

$$\begin{array}{r} 12 \\ \times 4 \\ \hline 48 \end{array}$$

③ 26 × 2

$$\begin{array}{r} 26 \\ \times 2 \\ \hline 52 \end{array}$$

④ 13 × 6

$$\begin{array}{r} 13 \\ \times 6 \\ \hline 78 \end{array}$$

⑤ 73 × 3

$$\begin{array}{r} 73 \\ \times 3 \\ \hline 219 \end{array}$$

⑥ 39 × 4

$$\begin{array}{r} 39 \\ \times 4 \\ \hline 156 \end{array}$$

⑦ 86 × 6

$$\begin{array}{r} 86 \\ \times 6 \\ \hline 516 \end{array}$$

⑧ 58 × 7

$$\begin{array}{r} 58 \\ \times 7 \\ \hline 406 \end{array}$$

◆ 3 けた × 1 けたの筆算

① 473×2

	4	7	3
×			2
	9	4	6

① 「二三が6」

— の位に6を書く。

② 「二七 14」

14の1は**百**の位にくり上げて、
+ の位には4を書く。

③ 「二四が8」

百 の位には、8にくり上げた1を
たして9を書く。

$$\begin{array}{r} 473 \\ \times 2 \\ \hline 6 \text{ } 3 \times 2 \\ 140 \text{ } 70 \times 2 \\ + 800 \text{ } 400 \times 2 \\ \hline 946 \end{array}$$



② 396×4

	3	9	6
×			4
	1	5	8
			4

① 「四六 24」

② 「四九 36」

③ 「四三 12」

12の1は何の位の
数字かな。



$$\begin{array}{r} 396 \\ \times 4 \\ \hline 24 \text{ } 6 \times 4 \\ 360 \text{ } 90 \times 4 \\ + 1200 \text{ } 300 \times 4 \\ \hline 1584 \end{array}$$



◆ 練習

① 134×2

	1	3	4
×			2
	2	6	8

② 272×3

	2	7	2
×			3
	8	1	6

③ 215×4

	2	1	5
×			4
	8	6	0

④ 541×3

	5	4	1
×			3
	1	6	2
			3

⑤ 217×6

	2	1	7
×			6
	1	3	0
			2

⑥ 403×7

	4	0	3
×			7
	2	8	2
			1

重さ ①

(教科書 23 ～ 27 ページ)

3 年

名

組 前

◆重さの単位



おも たん い
重さの単位についてまとめましょう。

① 重さの単位には、**グラム**があります。

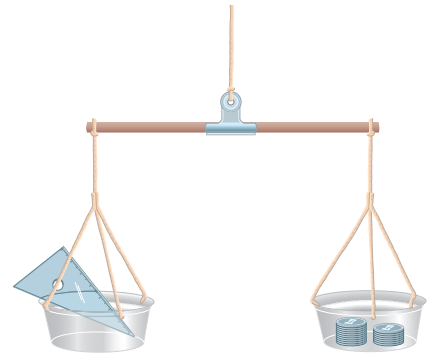
1 グラムを  と書きます。

② 1 円玉 1 個の重さは、ちょうど **1g** です。

③ 三角定規の重さを 1 円玉で調べたら、

1 円玉 17 個と同じでした。

三角定規の重さは **17g** です。



◆はかり



おも つか
重さをはかるには、はかりを使います。
右のはかりのめもりについて調べましょう。

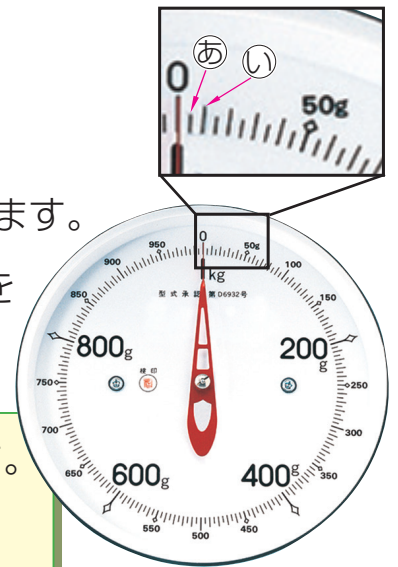
① いちばん小さい 1 めもり **あ** は、**5** g を表しています。

② そのとなりの長いほうの 1 めもり **い** は、**10** g を表しています。

③ 右のはかりは、1000g まではかることができます。

1000g は **1** キログラムと同じ重さです。

1 キログラムを  と書きます。

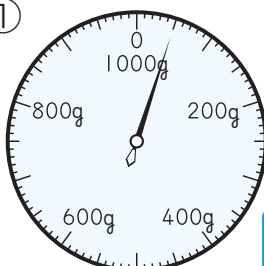


◆はかりのよみ方



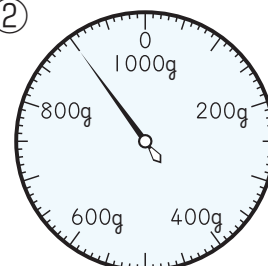
つぎ おも
次の重さは何 g でしょうか。

①



50g

②



900g



◆重いものをはかるはかり

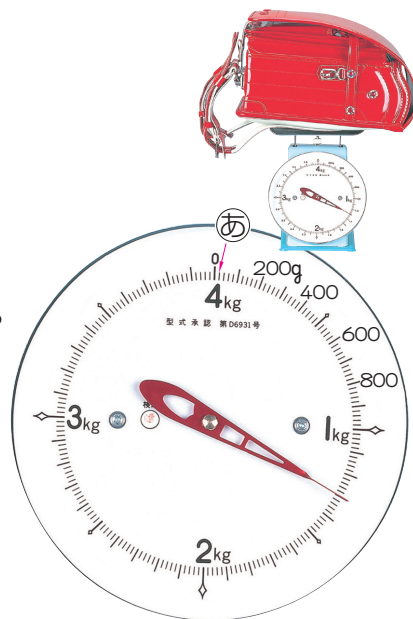
右のはかりのめもりについて調べましょう。

① いちばん小さい 1 めもり^あは、5 ^{ぶん}こ分で 100g になるので、**20** g を表しています。

② ランドセルの重さは、**1** kg **300** g です。

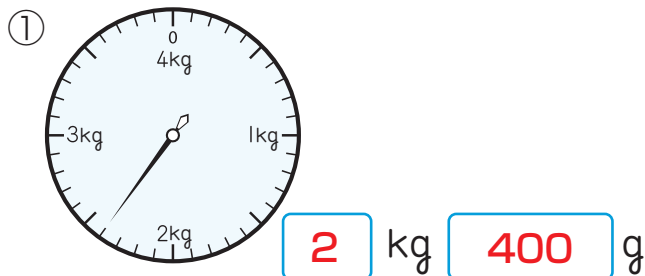
③ 右のはかりは、4 kg まではかることができます。グラムの単位で表すと、**4000** g まではかることができます。

④ ランドセルの重さをグラムの単位で表すと、**1300** g です。



◆はかりのよみ方

つぎ おも 次^{つぎ}の重さをよみましょう。



③ かばんに本を入れて重さをはかったら、右のようになりました。

重さは何 kg 何 g でしょうか。

2 kg **600** g

④ ③のかばんの重さは 300g です。本の重さは何 kg 何 g でしょうか。

2 kg **600** g - **300** g = **2** kg **300** g

はかりがさしている重さから、かばんの重さをひけば、もとめられるね。





◆単位のしくみ

おも なが 重さや長さ、水のかさについて、これまでに学習してきた単位を
せいり 整理しましょう。

	ミリ m	センチ c	デシ d				キロ k
おも 重さ				1g	(10g)	(100g)	1kg
なが 長さ	1mm	1cm		1m	(10m)	(100m)	1km
かさ	1mL		1dL	1L	(10L)	(100L)	

10倍
10倍
10倍

 100倍

① 1kg、1km、1cm、1mm、1dL、1mL を上の表のあてはまるところに
か 書きましょう。

② 1km は、1m を **1000** こあつめたなが長さです。

③ 1kg は、1g を **1000** こあつめたおも重さです。

④ 1m は、1mm を **1000** こあつめたなが長さです。

⑤ 1L は、1mL を **1000** こあつめたかさです。

⑥

$$\begin{aligned}
 1\text{ km} &= \mathbf{1000} \text{ m} \\
 1\text{ kg} &= \mathbf{1000} \text{ g} \\
 1 \mathbf{kL} &= 1000\text{ L}
 \end{aligned}$$

⑦

$$\begin{aligned}
 1\text{ m} &= \mathbf{1000} \text{ mm} \\
 1\text{ L} &= \mathbf{1000} \text{ mL} \\
 1\text{ g} &= 1000 \mathbf{mg}
 \end{aligned}$$

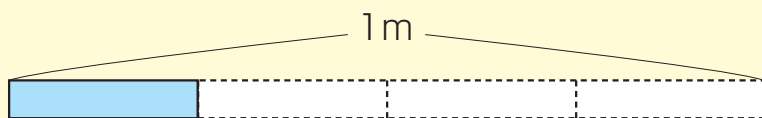
⑧ $1\text{ t} = \mathbf{1000} \text{ kg}$



◆分数を使った表し方

ぶんすう あらわ かた しら
分数の表し方について調べましょう。

①

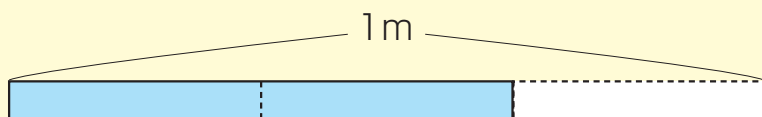


1m の $\frac{1}{4}$ の長さを四分の一メートルといい、 $\frac{1}{4}$ m と書きます。



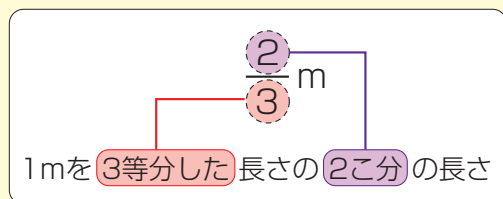
4 こ分で 1m になるね。

②



$\frac{1}{3}$ m の 2 こ分の長さを三分の二メートルといい、 $\frac{2}{3}$ m と書きます。

③ 分数の線の下の数 **分母** といい、
線の上の数 **分子** といいます。

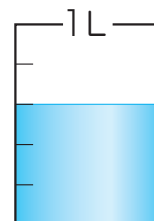


④ ジュースを1リットルまですに入れたら、右の図のようになりました。

ジュースのかさは、1L を 5 等分した 3 こ分なので、

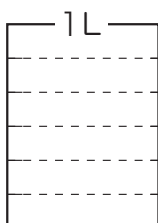
$\frac{3}{5}$ L です。

$\frac{1}{5}$ L の 3 こ分のかさです。



⑤ $\frac{5}{8}$ L に色をぬるには、下の㊤、㊦、㊧のうちのどれを使うとよいでしょうか。
1 つえらんで色をぬりましょう。

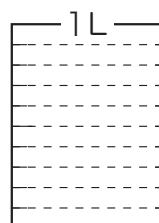
㊤



㊦



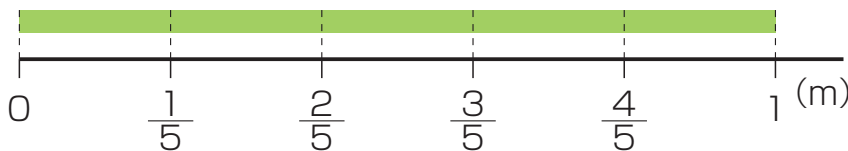
㊧



◆分数の大きさ



にあてはまる数や言葉を書きましょう。



$\frac{5}{5}$ m は、1 m だね。



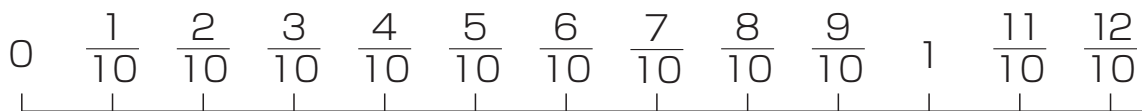
① $\frac{1}{5}$ m の 2 分の長さは $\frac{2}{5}$ m で、3 分の長さは $\frac{3}{5}$ m です。

② $\frac{1}{5}$ m の 5 分の長さは $\frac{5}{5}$ m と表すことができます。 $\frac{5}{5}$ m は 1 m です。

③ 分数の **分母(分子)** と **分子(分母)** が同じ数のときは、1 になります。



下の数直線を見て、分数の大きさについて調べましょう。



① $\frac{7}{10}$ は $\frac{1}{10}$ を 7 こあつめた数です。

数直線のメモリの数を
数えればわかるね。

② $\frac{1}{10}$ を 10 こあつめると 1 になります。



③ $\frac{8}{10}$ は 1 より $\frac{2}{10}$ 小さい数です。

数直線のメモリ 1 つ分は
 $\frac{1}{10}$ だから…。

④ $\frac{5}{10}$ は $\frac{2}{10}$ より $\frac{3}{10}$ 大きい数です。



⑤ 数の大小をくらべて、 にあてはまる
不等号を書きましょう。

$\frac{3}{10} < \frac{7}{10}$

$\frac{9}{10} < \frac{12}{10}$

$\frac{11}{10} > 1$

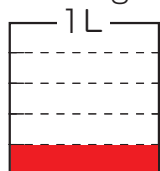
◆分数のたし算



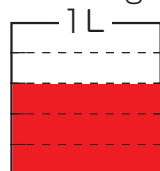
$\frac{1}{5}$ L のジュースと $\frac{3}{5}$ L のジュースをあわせると、何 L になるでしょうか。

- ① 色をぬって、ジュースのかさを図に表しましょう。

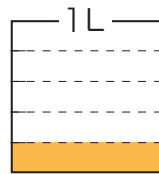
ジュース $\frac{1}{5}$ L



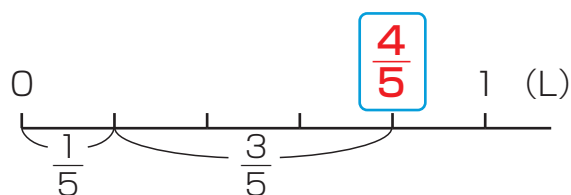
ジュース $\frac{3}{5}$ L



$\frac{1}{5}$ L は、1 L を 5 等分した 1 こ分だから…。



- ② $\frac{1}{5}$ L と $\frac{3}{5}$ L をあわせると、 $\frac{1}{5}$ L が (1 + 3) こ分になります。



- ③ $\frac{1}{5}$ L と $\frac{3}{5}$ L をあわせたかさを求めましょう。

しき式 $\frac{1}{5} + \frac{3}{5} = \frac{4}{5}$

こたえ

$\frac{4}{5}$ L

$\frac{1}{5}$ が何こあるかを もとめる計算なんだね。



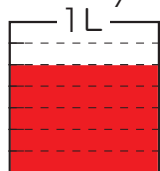
◆分数のひき算



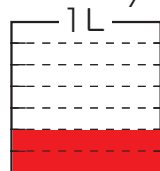
$\frac{5}{7}$ L のジュースと $\frac{2}{7}$ L のジュースのかさのちがいは何 L でしょうか。

- ① 色をぬって、ジュースのかさを図に表しましょう。

ジュース $\frac{5}{7}$ L

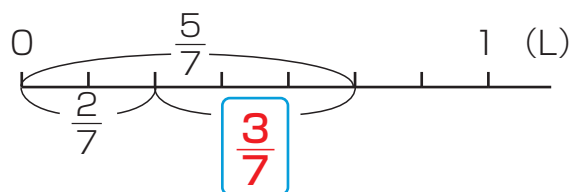


ジュース $\frac{2}{7}$ L



1 L を 7 等分した 1 こ分は、 $\frac{1}{7}$ L だから…。

- ② $\frac{5}{7}$ L と $\frac{2}{7}$ L のちがいは、 $\frac{1}{7}$ L が (5 - 2) こ分になります。



- ③ $\frac{5}{7}$ L と $\frac{2}{7}$ L のちがいを求めましょう。

しき式

$\frac{5}{7} - \frac{2}{7} = \frac{3}{7}$

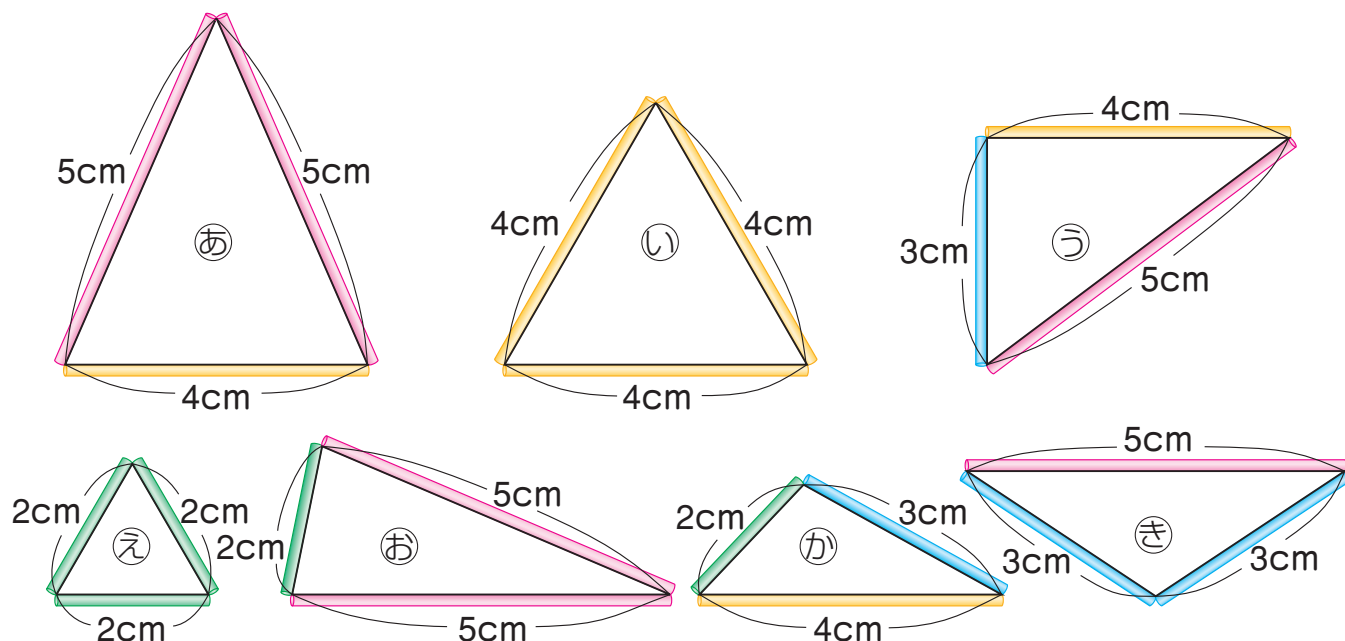
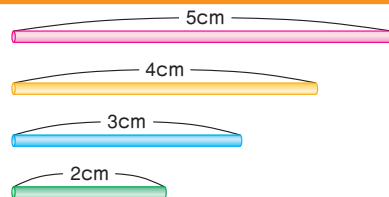
こたえ

$\frac{3}{7}$ L

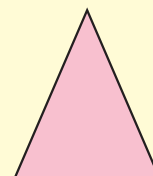


◆二等辺三角形と正三角形

右のような 4 種類の長さのストローを使って、
三角形を作りました。
できた三角形について調べましょう。



- ① 右の図のように、2 つの辺の長さが等しい
三角形を、 **二等辺三角形** といいます。



- ② 上の図で、ストローでかこんでできた形が二等辺三角形になっているのは、
(あ) と **(お)** と **(き)** です。

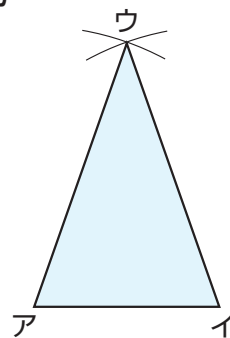
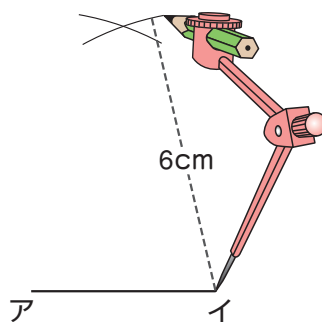
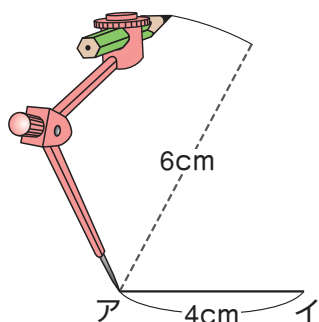
- ③ 右の図のように、3 つの辺の長さが等しい
三角形を、 **正三角形** といいます。



- ④ 上の図で、ストローでかこんでできた形が正三角形になっているのは、
(い) と **(え)** です。

◆二等辺三角形や正三角形のかき方

に どうへんさんかくけい 二等辺三角形 (4cm、6cm、6cm) のかき方 かた



- ・はじめに 4cm の辺をかく。
- ・コンパスで、点 A から 6cm のところに印をつける。
(点 A を中心とした円の一部分をかく。)

- ・点 B から 6cm のところにも印をつけて、点 A から 6cm の印と交わる点を見つける。

- ・交わった点 (点 A から点 B からも 6cm のところにある点) と、点 A、点 B を、それぞれ直線でむすぶ。

左きき

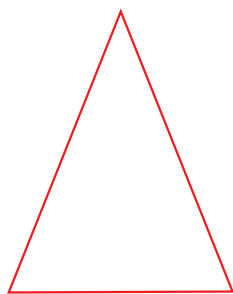


右きき



上の説明を見ながら、次の二等辺三角形や正三角形をかきましょう。

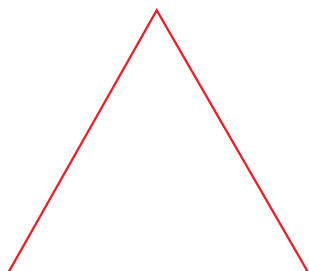
- ① 辺の長さが 3cm、4cm、4cm の二等辺三角形



- ② 辺の長さが 5cm、3cm、3cm の二等辺三角形



- ③ 1 つの辺の長さが 4cm の正三角形



はじめに 4cm の辺を 1 本かいて…。



コンパスの開きを 4cm にすると…。





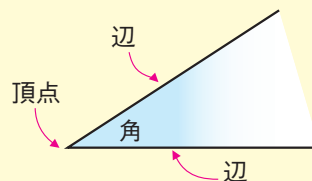
◆三角形の角

さんかくけい かく さんかくけい かく
三角形の角の大きさについて調べましょう。

- ① 1 つの頂点から出ている 2 つの辺が作る形を、

角 といいます。

さんかくけい かく
三角形には、角が **3** つあります。

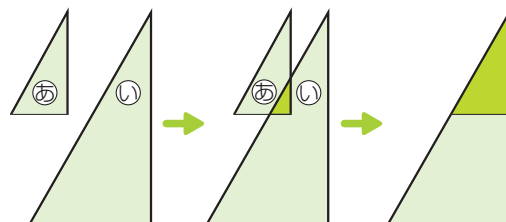


- ② 右の㊦、㊩の角は、辺の長さはちがうけれど
辺の開きぐあいは同じなので、角の大きさは

等しい です。

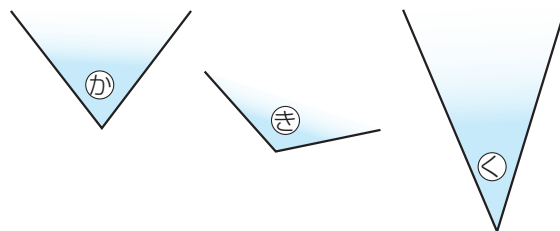


㊦と㊩は、
ぴったり重なるね。



- ③ 右の㊦、㊧、㊨の角を、大きいじゅんに
ならべかえましょう。

㊧ ➡ **㊦** ➡ **㊨**

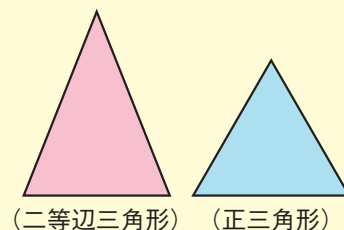
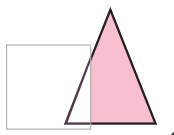


- ④ 二等辺三角形の **2** つの角の大きさは、
ひと等しくなっています。

- ⑤ 正三角形の **3** つの角の大きさは、
すべて等しくなっています。

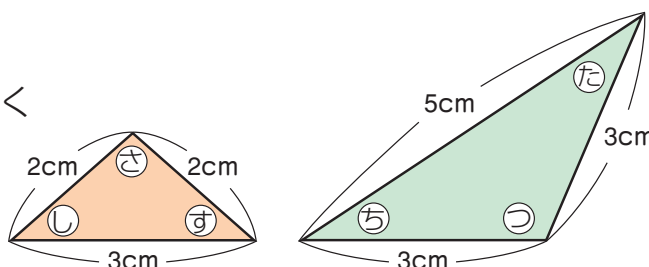


かく 角の大きさを
かみ うつ
紙に写しとつ
かさ
て重ねると…。



- ⑥ 右の三角形では、㊩と **㊨** の角の大きさが
ひと等しくなっています。

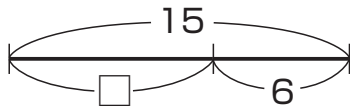
また、㊦と **㊧** の角の大きさがひと
なっています。





つぎ もんだい あそ つか しき あらわ こた
次の問題を□を使った式に表して、答えをもとめましょう。

- ① 子どもが□人遊んでいます。6 人来たので、15 人になりました。
はじめに何人いたでしょうか。



□人のところへ6人来て、
全部で15人になったんだね。



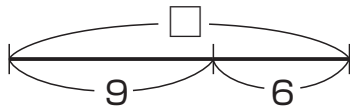
$$\square + 6 = 15$$

□をもとめると、

$$15 - 6 = \boxed{9}$$

こた 答え 9 人

- ② 子どもが□人遊んでいます。6 人帰ったので、9 人になりました。
はじめに何人いたでしょうか。



ず 図から、□をもとめる式を
立てられそうだね。



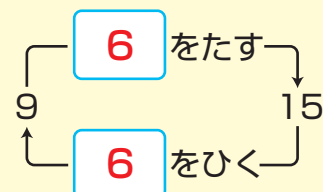
$$\square - 6 = 9$$

□をもとめると、

$$9 + 6 = \boxed{15}$$

こた 答え 15 人

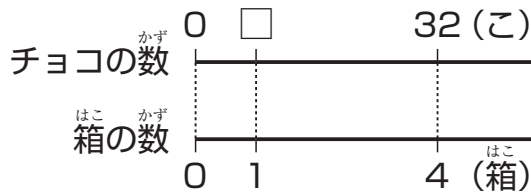
たし算とひき算には、右のような関係があります。





つぎ もんだい つか しき あらわ こた
次の問題を□を使った式に表して、答えをもとめましょう。

- ① 1 箱□こ入りのチョコを 4 箱買ったら、全部で 32 こありました。
チョコは 1 箱に何こ入っていたでしょう。



$$\square \times 4 = 32$$

□をもとめると、

$$32 \div 4 = \boxed{8}$$

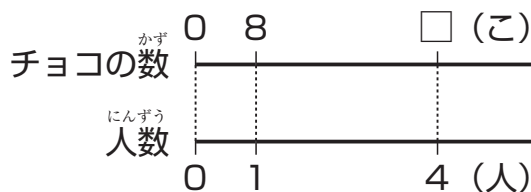
□この 4 箱分が 32 こだね。



こた
答え

8 こ

- ② □このチョコを、4 人で同じ数ずつ分けたら、1 人分は 8 こでした。
はじめにチョコは何こあったでしょう。



$$\square \div 4 = 8$$

□をもとめると、

$$8 \times 4 = \boxed{32}$$

ず 図から、□をもとめる式を立てられそうだね。



こた
答え

32 こ

かけ算とわり算には、右のような関係があります。

